



平成 27 年 9 月 30 日
新宿区立江戸川小学校

No.607

いよいよ記念式典・祝賀会!

校長 中西 憲 次

いよいよ開校 110 周年記念式典・祝賀会が今週末に迫ってきました。記念式典・祝賀会に向けて周年行事実行委員会、PTA の方々にたくさんお世話になりながら準備を進めてきました。改めて感謝の気持ちでいっぱいです。

さて、周年行事という大人が中心になって準備を進めてしまうことが多い中、今回は当日正門や体育館入口を飾るバラのアーチ作り、玄関周りを飾るつるし鶴作りなど、折り紙でバラや鶴を折るなど子ども達も準備の段階から関わらせていただきました。すでに体育館入口にはバラのアーチが飾られました。とても素敵です。自分たちが作った飾りで学校がきれいになっていく様子を見て、子ども達も当事者意識を高めてくれています。

記念式典では 100 名を超えるお客様に喜んでいただこうと「よろこびの言葉と歌」、「江戸川小の歴史」、「お祝いの合奏」を披露します。「よろこびの言葉と歌」では、江戸川小学校で楽しいこと、すごいところなど学年ごとに決めたテーマに沿って 114 人全員で呼びかけをし、一人一人が頑張っこれからも良い学校にしていきたいという思いを込め歌います。「江戸川小の歴史」は 6 年生が担当します。スライド、劇で江戸川小学校の歴史を振り返り、低学年の子にも分かる工夫をしています。「お祝いの合奏」は、114 人全員での演奏です。

伊那移動教室が終わってからの準備で、実質 3 週間ほどの短い準備期間でしたが、5・6 年生が頑張ってくれているおかげで順調に進んでいます。子ども達、教職員がひとつになって素晴らしい式典を当日私達は自信を持ってお客様にプレゼントします。

保護者の皆様には、会場の関係で記念式典をご覧いただけないのですが、以前お知らせしましたように前日の 10 月 2 日（金）5 校時にリハーサルを行います。時間が許しましたらご覧ください。

10 月の生活目標 時刻を守ろう

算数少人数指導の取り組み

算数少人数指導担当

3 年生～6 年生の算数の授業では、児童の習熟に応じた指導ができるよう、単元ごとに 2 つのグループに分けた少人数指導を行っています。

本年度より、東京都独自のものです。新宿区の取り組みでもある、「東京ベーシック・ドリル」（小学校第 1 学年から第 4 学年までの基本的な内容を繰り返し学習できるようにまとめたドリル）を使用して学習を行っています。

東京都の「小学 4 年生までの算数の内容を小学校生活を終えるまでに、全て習得する」という目標のもとに、本校では、「算数個人カルテ」を作成しています。前の学年の算数の学習内容について診断テストを実施し、自分の苦手な分野を明確にし、その内容を繰り返し練習することで、算数の学力をつけていきます。

4 月に行った診断テストより 7 月に行った診断テストの点数が向上しています。さらに 12 月の診断テストでも定着度が向上するよう日々の授業と東京ベーシック・ドリルの復習に取り組んで参ります。ご家庭でも長期休業前に持ち帰ります「算数個人カルテ」でお子様の取り組み内容を把握していただき、算数の学習について励まして頂きますよう、ご協力をお願い致します。

1 年生の窓

10 月の行事予定

1 年担任

江戸川小学校の 1 年生として仲間入りしてから、6 か月がたち学校生活にも随分慣れてきました。1 年生 28 名の「おはようございます!」の元気な声で一日が始まります。

子供たちが学校で一番好きな時間は、休み時間です。元気よく友達と校庭で遊んでいます。おにごっこやどろけい、ブランコ遊びが大好きです。他の学年の友達も声をかけてくれて、一緒に遊ぶこともあります。

生活科では、一学期から朝顔、ピーマン、さつまいもを育てています。水やりのたびに「花がさいたよ。」「種がとれたよ。」と嬉しそうに教えてくれます。7 月には収穫したピーマンを使って、家庭科室でピーマンピザを作りました。包丁を使ってピーマンを細く切り、ピザソースやチーズと一緒に餃子の皮にきれいにレイアウトして、オーブントースターで焼いて食べました。普段はピーマンが苦手な子も、「おいしい!」と言って、みんなで楽しく食べることができました。

給食も学校生活の中で楽しみにしている時間です。給食当番の配膳もとても上手になりました。「美味しくてほっぺたが落ちそう。」という声もよく聞きます。

現在、1 年生は、10 月 3 日の開校 110 周年式典に向けて、呼びかけや合奏の練習に励んでいます。入学して半年ですが、学校生活を通して、江戸川小学校を大切に思う気持ちやお祝いする気持ちが高まってきていて嬉しく思います。

これからも、様々な体験を通して、子供たちの喜びや気づきを生かし、28 人一人ひとりの笑顔が輝くよう、努めていきたいと思ひます。

校長談話室

10 月 21 日（水） 10:00～12:00

お一人でも、お誘い合わせでも… お気軽にどうぞ

連絡先：3266-1602 副校長

伊那移動教室の思い出（6 年生）

移動教室の一番の思い出は、民泊先の方々の温かさです。初対面の私にも優しく接してくれて、2 日間本当の家族のようでした。この経験を生かして、周りの人との接し方を考えていこうと思ひました。

民泊体験が本当に楽しかったです。中でも夕飯づくりのときには、「さわや」の方といっぱいふれあえたと思います。自分で収穫した新鮮な野菜を食べ、野菜のおいしさとありがたみを感じました。

この 3 日間で、協力することの大切さを学びました。自主的に行動し、「クラス全員で動いている」というのを実感しました。民泊では、感謝の気持ちをもって、農家の方に接することができたことがよかったです。

江戸川小初の民泊ということで、緊張しました。しかし、農家の人々は、とても気さくで話しやすく、楽しかったです。なんといっても、民泊では「友情」があるからこそ楽しめるのだなと思ひました。

農家の方の「またおいで。いつでも待っているからね。」の言葉が一番心に残っています。退村式で、農家の方が目の前に立ったとき、思わず泣きそうになりました。「また、絶対に行くんだ。」という気持ちが強くなりました。